

## 令和3年度第1回長崎県後期高齢者医療広域連合懇話会 開催結果概要

- 1 開催日時 令和3年7月8日（木）13時55分から15時32分まで
- 2 開催場所 長崎市栄町4番9号 長崎県市町村会館 4階 第1会議室
- 3 出席委員 10名  
山崎会長、川内野副会長、宮田委員、伊藤委員、永淵委員、大貝委員  
藤井委員、俣野委員、堀委員、宮本委員
- 4 傍聴者 なし
- 5 会議の概要

### （1）報告等

第1号 令和4・5年度 保険料改定に向けて

第2号 令和2年度の第2期データヘルス計画の進捗状況について

### （2）委員からの主な意見

第2号 令和2年度の第2期データヘルス計画の進捗状況について

- ① 令和2年度ではコロナ禍で健康診査等実施できなかったケースが見受けられるが、今後はコロナ禍においても実施できるような対策を講じていく必要がある。
- ② コロナ禍においても健康診査の受診率が伸びている自治体も見受けられるので、どのような取組を行ったか分かれば良い手本になる。
- ③ 今後も歯科未受診者を対象に周知を行うなどして高齢者の方が定期健診を受けられる機会を増やしてほしい。
- ④ 訪問指導事業の内容で、指導後に改善効果を把握した人数が示されているが、具体的にどのような効果が何回受診した人に表れているのか細かく検証してほしい。
- ⑤ 高齢者の方がより触れやすい、分かりやすい方法で広域連合の活動について PR していく必要がある。
- ⑥ コロナ禍で発達した各種技術を活用して、これまでの事業形態にとらわれない新しいサポートの在り方などを模索していくべきと考える。